

御本殿釣灯籠 奉納のご案内



平成二十八年国宝指定を受けました御本殿をはじめとする本社十棟の社殿には、九月十五日の勅祭・石清水祭や旧暦二月初卯日と十二月十四日に斎行される御神楽など当宮の重儀において、浄闇のなか明かりが灯される役目を担うものとして数多くの釣灯籠が、御本殿大前や廻廊に掛けられています。

これらの釣灯籠は、平安時代はじめの創建以来、都の裏鬼門を守護し、国家第二の宗廟とも謳われる当宮への崇敬の証として多くの人々から奉納されてきました。

先人たちが叡智をあつめ護り伝え、これからも国の宝として次代へと受け継がれていく当宮の社殿に、古来、私たち日本人が大切にしてきた神々への感謝の心と畏敬の念を捧げて戴くことにより、八幡大神様の御加護を戴かれ、皆様益々ご健勝にてお過ごしいただき、末永くご家族が繁栄されますよう謹んでご案内申し上げます。

【奉納額と区分】

	奉納数	胴回り寸法	奉納金額	奉納場所
①	1対(2基)	1尺2寸	500万円(1対)	楼門正面
②	6対(12基)	1尺	360万円(1対)	本殿正面・東門・西門
③	90基	8寸	150万円(1基)	本殿廻廊(外廊)
④	15基	7寸	130万円(1基)	本殿正面・武内社・本殿馬道口
⑤	10基	6寸	120万円(1基)	本殿正面・武内社
⑥	350基	5寸	30万円(1基)	本殿廻廊(内廊)

※①～⑤は、職人による手作りとなります。

※すべての釣灯籠に、ご芳名が入ります。

※製作には時間を要しますこと、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ：石清水八幡宮社務所
TEL 075-981-3001 info@iwashimizu.or.jp